

ざいせき・函館

(一社)日砕協北海道地方本部
北海道砕石協同組合連合会

報告事項

◇北海道砕石地方本部

- ①平成29年度採石業務管理者試験
10月13日(金)午前10時から正午
受付期間は、8月23日～9月13日
受験手数料 八千円

- ②第14回北海道砕石技術研究会開催
開催日時 平成29年9月14日(木)
13時30分から17時まで
開催場所 札幌東急REIホテル
懇親会は各自負担です。

- ③砕石フォーラム2017の開催
第44回 全国砕石技術大会が神戸市
で開催されます。日程等のご案内は、
既に函館支部から8月4日に連絡済。
二日間で27編の講演発表があり、
三日目に二コースに分かれて見学会が
計画されております。

- ◇一般社団法人 日本砕石協会は、軽油
引取税の課税免除措置(免税軽油)の
延長・恒久化に向けた活動を各地で本
格的にしております。日本砂利協会・石灰
石鉱業協会の骨材3団体と共に廃止は
各事業者の死活問題に繋がり、社会資
本整備を縁の下から支える骨材業界へ
の影響が甚大として制度存続の必要性
を強調するとともに、本部・地方組織
が丸となって自治体や地方議会、中
小企業団体中央会等に対して陳情活動
を続けております。

▽本州の真夏日の様子をテレビで見ながらジャンパーを着て先達ては少しストーブも点けてしまいました。愚図ついた天候が続く、何かしら夏らしさを余り感じない8月になっています。かえって、先月の方が暑かった気がしております。やはりこれも異常気象なのでしょう。作物もこれから実入りを左右する時期だということに……

▽道南地区砕石協同組合のホームページが開設されました。まだまだ内容的には改善点も多く有りますが、取合えず各社の所在地、材料の特性、製品の種類等を紹介できております。これが各社の知名度をどの様に向上させていくモノなのか楽しみでも在ります。ただ組合の宣伝に留まらず有効な情報発信源になって貰いたいものだとも考えております。更に、組合の顔としての一面も持つ事でしょう。顔は、最初からいい顔の人は中々いないでしょうが、顔には人生が出る。また、経験し積み重ねてきたものがすべて現れる等とも言われます。いずれの世界でも一流と呼ばれる人達は魅力的な『いい顔』を成されている。それは、人生に大きな使命感を持っているからではないか。社会をより良くしたいという情熱が顔に現れている。写真家の海田悠さんが述べられております。

なりたいですね。その様な顔に……

道南地区砕石協同組合・協会動向

◇理事会開催報告7月27日開催

議案① ゾーン価格値上げに関する
活動計画及び日程調整について

協議：次年度4月改定に向けて土壌単価で全製品一律300円の値上げ要望を協議し了承。要望活動は、8月末までに要望書を作成し9月下旬から10月上旬にかけて要望活動を展開する予定で協議。

議案② 火薬類保安協会事務委託依頼
について

協議：平成23年4月公益法人改革により当時から渡島支部に於いては会員や講習会の受講者が多いのにも関わらず地方協会が存在しない為、事業に支障を規している事が懸案となっており、当協会に事務依頼の要望が成された次第です。協会として事務委託を受託する方向ですが、詳細が北火協から提示され次第、打ち合わせ協議を進める事に致しました。

議案③ ホームページ制作進捗状況と
公開について

協議：ホームページの確認をモニター等を使って掲載事項等の確認をし、8月1日付で公開いたしました。日本砕石協会北海道地方本部のホームページと共に活用頂ければと思います。

尚、内容については、随時更新を致す予定でありますので掲載内容等で良い

ものや写真が有りましたら事務局までご連絡頂きたいと思っております。

議案④ その他必要事項について

協議：桔梗石材工業所の動向について前月号で報告したように、7月13日に函館市及び総合振興局林務課との協議内容について報告し、今後の協力体制について御報告を致しました。組合としては、前回述べましたように全面的に協力体制を取って参ります。

また、継続に辺り、巷では、悪しき風評を言触らして居る者も有る様ですが、会員の皆様のご協力で何とか軌道に乗せてやれればと考えています。

協議：免税軽油の要望活動について上記記載の状況で活動しており、骨材3団体として連名で国に今後陳情活動を展開してまいります。

